

平成 30 年 6 月 1 日発行

松阪市飯南町横野 867 番地
飯南体育センター内 第 15 号



柿野住民 協議会たより

“みんなが、安全で安心して暮らせる町、柿野”

参加者に
あいさつする稲葉会長

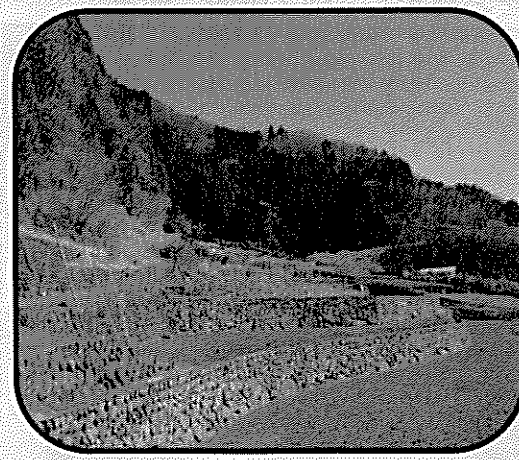


鍛冶屋瀬集会所
↓ 隠れ棚田 七キロ

健康ウォーキング開催

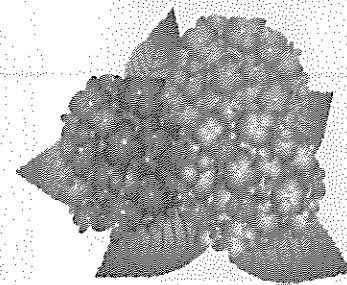
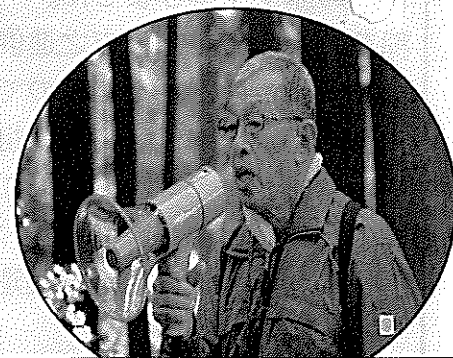
住み慣れたふるさとでも歩いてみると違った風景と歴史文化等の「宝」が再発見できるかも・・・と楽しみの中、春の日差しを感じさせる三月十一日(日)四十一名が鍛冶屋瀬集会所に集合。稲葉会長が参加のお礼と日頃柿野住民協議会に対する感謝を述べ、又、野呂振興局長からも「歩くことは健康づくりの基本、素晴らしい催しです」とあいさつ。記念撮影そして、ウォーキングアツプはラジ体操。

全国棚田百選に選ばれたのは、夏明地区にある棚田ですが、地域の人は神路山にある棚田を「隠れ棚田」と呼んでいる。その隠れ棚田へと行きは約三キロ余りの上り坂笑顔と会話が弾む中、年配者からは、「エライなあくちよつと一服しよう」と言う声も・・・目的の地手前に石碑があり歴史に詳しい野呂修三さんの説明。参加者は真剣に耳を傾けました。



説明の野呂修三さん
目的の地に到着。初めて訪れる参加者も多く「素晴らしい」、「きれいヤ」の声があちこちと聞こえました。「隠れ棚田は今こそ、休耕田、しきみ田、荒地も見られますが平成の初め頃までは素晴らしい棚田でした」と、会員の声でした。

帰りは下り坂、足元軽く「良かったね」、「来年も参加したいね」の声を聞きながら、鍛冶屋瀬集会所へ到着、中西副会長が閉会のことばを述べ女性部が「豚汁」を振る舞い、疲れた体をほぐしました。



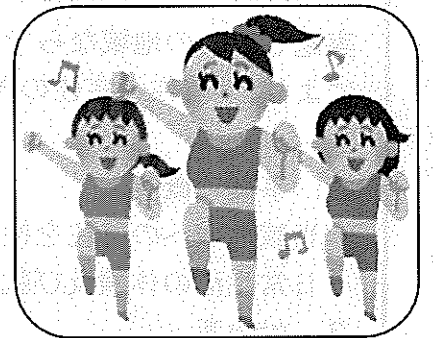
柿野住民協議会からのお知らせ

★健康管理体操のお知らせ

軽快な汗をかきませんか? 運動は健康の源です!!

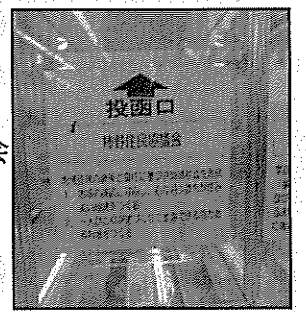
日時	平成 30 年 6 月 17 日(日)午前 8 時 30 分(約 1 時間半)
場所	飯南体育センター
内容	○音楽に合わせた健康体操 ○初級エアロビクス
講師	高橋暢代さん(菰野町)
服装	・運動の出来る服装をお願いします。 ・体育館シューズをお持ち下さい。

只今、組内「回覧」中です。ごらん下さい。



★黄色いレシートのお知らせ

毎月 11 日イオン系で買い物をすると「黄色いレシート」を受け取ります。そのレシートをマックスバリュ大石店のレジ付近の(写真)柿野住民協議会のケースへ入れて下さい。半年毎に総額の 1%が当協議会へ還元されます。(1 年間におおよそ 7,000 円位の事務用品を受取ります)ご協力下さい。

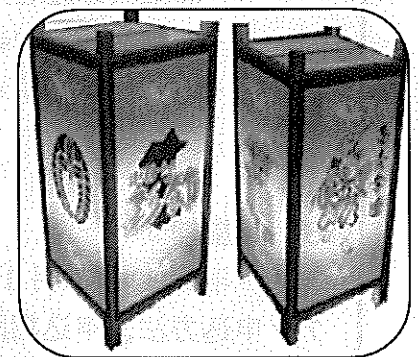


★棚田まつりのお知らせ

夢と希望が満ち溢れる!! 深野棚田まつり

日時	平成 30 年 10 月 27 日(土) 午後 2 時~8 時
場所	深野 夏明
内容	約 3500 本の行燈光の列に酔う 物産販売、コンサート、写真展示等

※日が近づきましたら、各戸へチラシを配付します。



★農林部会からのお知らせ

草刈りの時期を迎えました。
住民協議会では、1 自治会 3,000 円(飲み物代及び燃料代)を限度として補助します。自治会長さんからご請求下さい。(詳しくは事務局までお問い合わせ下さい)

松阪市からのお知らせ

松阪市田舎暮らし体験 募集要項

1. 事業の目的

松阪市の中山間地域は、人口減少に伴う過疎化、少子高齢化が進み集落機能の維持、存続および活性化という課題に直面している。そこで「田舎暮らしに興味がある」「地域の活性化に携わってみたい」方々を対象に、「田舎暮らしインターンシップ」を実施し、この地域ならではの仕事体験や交流を通して地域の魅力を感じていただくことにより、「移住・定住のきっかけづくり」につなげることを目的とする。

2. 事業の概要

当該地域への移住を検討している者及び就業を希望している者に、一定期間田舎の日常生活の体験及び就職体験ができる機会を提供する。

3. 対象者

- (1) 中山間地域への移住を希望される方
- (2) 中山間地域での田舎暮らしを体験したい方
- (3) 中山間地域での就業を希望される方

4. 実施場所

松阪市の過疎地域（飯南・飯高地域）

5. 体験メニュー

- ・農林業（米・野菜、お茶、林業、しいたけ栽培など）
- ・福祉（介護老人福祉施設など）
- ・地域文化（和紙、綿、陶芸、登山道整備など）
- ・地域行事（草刈り、行事の手伝いなど）

6. 実施期間

平成30年6月1日～平成31年3月31日（最大3か月）

7. 申込方法、申込期間、参加料、報告書等詳しいことについては次のところへお問い合わせ下さい。

松阪市役所

地域づくり連携課 0598-53-4349

災害に備える!! (地域振興部会)

日本で震度7以上の地震は、①阪神淡路大震災、②中越地震、③東日本大震災、④熊本地震の4地震と教わる!! 3月15日(木)飯南ふれあいセンターで地域振興部会が主催する防災講演会を開催。講師は市役所防災対策課 小泉防災担当係長をお迎えして参加者26名が真剣聞き入った。



生々しい東日本大震災のVTRが上映される中、●地震が発生したらと想定して家族防災会議等で防災意識を深めようと教わりました。更には、災害に備えて今やるべき事として住宅の耐震化、家具の転倒防止、家庭での備蓄地震が発生したら、その瞬間「落ちてこない」「倒れてこない」ところに身を寄せましょう。どこへ避難したらいいの命を守る避難行動を自ら判断し、適切な行動を取ろう等・日頃か備えを学びました。参加者の熱心な姿が印象でした。

地域の歴史文化を学ぶ!! (教育文化部会)

柿野地域には、全国棚田百選に選ばれた深野棚田をはじめ、国登録文化財、県指定文化財、県指定伝統工芸品、史跡・名勝を持つ豊富な地域であります。

教育文化部会では「地域の歴史文化を学ぼう」と、3月25日(日)午前9時稲荷神社へ27名が集まりました。講師は地域の歴史に深い野呂修三さん(長野)をお招きして約2時間”稲荷社〇〇の歴史を学びました。

稲荷神社の碑主野呂市之進俊興の偉業と野呂家累代の功業をたたえたものである・・・と説明又、市之進は野呂家中興の祖で江戸の文化文政時代に活躍しています。家は代々地土の家柄でした。偉大な業績は灌漑(かんがい)事業では粥見村に群中第一の大池高束池を築造したと資料に基づき説明を聞きました。

又、深野農協の創始者杉本槌三郎さんが、教育・産業・交通・農業はもとより郷土のために尽くされた功績にも碑が建てられました。聞いて驚くばかりの話。最後に碑の隣にある『深野の賛歌』を森本稔さんに教わり合唱して閉会しました。

